



## 市内各地でGWにぎわう

5月2日(土)から6日(水)のゴールデンウィーク期間中、市内各地でさまざまなイベントを開催しました。

このうち、4日(月)と5日(火)は、くりはら田園鉄道公園で「ゴールデンウィークこどもまつり2026」を開催し、大勢の家族連れが、くりでん乗車会やボンネットバス乗車会を楽しみました。また、くりはら田園鉄道の運行当時に車両整備に使用した工作機械のデモ運転も行い、多くの来場者が興味深そうに見入っていました。

この他、同期間中、細倉マインパークでは「細倉マインパークGW春まつり」を開催し、多くの来場者でにぎわいました。

屋外ステージでは、フラダンス・ヒチアンダンスショーやじゃんけん大会を開催した他、マジックショー、ご当地ヒーローの光源クリハラライザーショーも行い、子どもたちが目を輝かせながら、イベントを楽しんでいました。

その他、キッチンカーや縁日コーナーも人気を集め、会場は活気があふれるにぎやかな雰囲気に包まれました。

- 1 くりはら田園鉄道が運行当時使用した工作機械のデモ運転
- 2 細倉マインパークの屋外ステージでは、華やかなショーがイベントを盛り上げる



## 恒例の若柳朝市が始まる

5月2日(土)、若柳ドリーム・パル駐車場を会場に若柳朝市が開催されました。

この朝市は、5月と6月の毎週土曜日と、8月13日のお盆に開催されているもので、今年で47回目を迎える恒例の朝市です。

当日は、野菜や海産物、苗木などを販売する約20店舗が出店し、来場者は、久しぶりに会う店主と笑顔で会話しながら、買い物を楽しみました。

6月も毎週土曜日、午前6時から午前8時まで同会場で開催されます。



## 国道398号冬期閉鎖解除

4月23日(木)正午、国道398号の冬期通行止めが解除され、約5カ月ぶりに通行が再開されました。

国道398号は、東北を横断する道路として栗原市と秋田県湯沢市を結び、観光や物流、災害時の緊急輸送などに重要な役割を持つ路線です。

当日は、通行の再開を前に関係者によるテープカットが行われ、ゲートが開放されると、待ちわびたドライバーたちが青空の下、それぞれの目的地へ向け、次々と車を走らせました。



## 藤が彩るせみね藤まつり

5月10日(日)、瀬峰五輪堂山公園で「栗原せみね藤まつり」が開催されました。

当日は、見頃を迎えた薄紫色の藤の花が来場者を出迎える中、屋外ステージでカラオケ大会や歌謡ショーが行われ、歌声に合わせて観客が手拍子を送る様子が見られました。

また、会場では、子ども向けのちびっ子ゲームコーナーや出店も並び、多くの家族連れが風にそよぐ藤を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。



## 街の活性化を目指して

5月10日(日)、築館総合支所芝生エリアを会場に、フリーマーケットに当たる「マチカリ」が開催されました。

この催しは、築館地区の商店街の活性化を図ろうと築館地区の商店会と地域おこし協力隊が企画したもので、今年で3年目を迎えます。

当日は、アクセサリーや衣類、雑貨などを販売する10店舗が軒を構えた他、キッチンカーも出店し、来場者は好みの商品を探しながら、思い思いに買い物を楽しんでいました。

## 笑顔あふれる祭りとマルシェ

4月29日(水)、一迫地区真坂商店街を会場に「第71回政岡まつり」が開催されました。

この祭りは、仙台藩のお家騒動を題材にした歌舞伎演目「伽羅先代萩」に登場し、幼君を守り養育した「政岡の局」をたたえるもので、この地を治めた白川家の夫人をモデルにしたものと言われています。

当日は、政岡の局役と幼君役を乗せた山車が商店街を巡行した他、吹奏楽団や和太鼓団体が迫力の演奏を披露しました。また通りでは、躍動感のあるハツ鹿踊りや、すずめ踊りなどが披露された他、今年初めて、岩手県からチャグチャグ馬コも参加し、色鮮やかな装いが祭りに華を添えました。また、アニメのキャラクターに扮したコスプレイヤーが商店街を練り歩く催しも行われ、人目を集めました。

この他、同商店街で定期的に催される人気のイベント「第2回いちばさま軒下マルシェ」も開催され、軽食などを販売する約20店舗には、大勢の買い物客が詰め掛け、食べ歩きを楽しんでいました。

- 1 政岡の局と幼君を乗せ巡行する山車
- 2 すずめ踊りが、華やかな舞いを披露

